

## 県制 150 周年記念企画展 「図書館資料にみる みやぎの黎明」を開催 — 「仙台県」から「宮城県」へ 変遷を振り返る —

宮城県は、1872年（明治5年）2月16日（旧暦1月8日）、旧仙台藩を中心とする「仙台県」から改称するかたちで成立し、2022年（令和4年）に誕生150周年を迎えました。

これを記念して、当館が所蔵している明治期の資料を展示し、宮城県の黎明期を振り返る企画展を開催しますので、お知らせいたします。

あわせて、令和2年度に修復を実施した「勤政庁絵図」（宮城県指定有形文化財）のパネル展示をいたします。

### 記

#### 1 日時

令和4年6月4日（土）から8月28日（日）まで（図書館開館日の午前9時から午後5時まで）

#### 2 場所

宮城県図書館（仙台市泉区紫山1丁目1-1） 2階展示室

#### 3 主催

宮城県図書館

#### 4 主な展示資料

《宮城県の誕生》

- ・『法令全書 明治5年（復刻版）』（「仙台県を宮城県と改称する」旨の太政官布告）

《参事から知事へ》

- ・塩谷良翰述『回顧録』（宮城県参事塩谷良翰，宮城県権令（のち県令）宮城時亮の肖像写真）
- ・「内務次官松平正直君」『太陽』5巻1号（権令・県令を経て初代宮城県知事となった松平正直の肖像写真）

《政治家たちの肖像》

- ・『増田繁幸翁頌徳誌』（仙台藩大参事，のち初代宮城県会議長の増田繁幸の肖像写真）

《新たなメディア 新聞と雑誌》

- ・『官許 東北新聞』創刊号（明治7年（1874）6月）（当館が所蔵する新聞のうち最も古いもの）
- ・『河北新報』創刊号（明治30年（1897）1月17日）

#### 5 入場料

無料

#### 6 関連行事

修復完了記念展示「勤政庁絵図」—みやぎの夜明け前—

版籍奉還が行われた明治2年（1869年）、仙台城二の丸には新たな統治機関として勤政庁が設置されました。「勤政庁絵図」はこの時期の仙台城二の丸の様子を示したもので、宮城県成立以前の行政制度の一端を物語る資料です。